

YAMATO NEWS

2013.Jan
No.
_407

Yamato

ヤマトニュース
お客様と大和製衡(株)を結ぶ情報誌

製品情報

- MAシリーズ金属検出機
- DP-6800シリーズ

NEW 音声ランク選別機

ランクNAVI™

展示会レポート

- Salon de Emballage 2012(海外)
- Pack Expo 2012(海外)
- INTERMEASURE 2012(国内)

Pick up
Contents

万全な安全走行サポートを目指す!

トラックスケール

川西社長 岐阜国体出場!

新年を迎えて

代表取締役 川西 勝三

「計量計測市場 世界一を目指す」



「三番叟」 PHOTO BY S.YAMAOKA

計量計測市場

世界一を目指す



大和製衡株式会社
代表取締役社長 川西 勝三

あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆様におかれましては、大きな期待と新たな決意をもって新年を迎えたと思います。

昨年からの世界経済は、ユーロ問題での先行き不透明感が強く、先進国における景気低迷の長期化は避けられそうにありません。また長期的観点での日本経済は、人口減少により食品市場を筆頭に、住宅、薬品、飼料、肥料、生活必需品など全ての市場におけるマーケット縮小と高齢者対応への変化が起こると考えています。

4つの条件

これからの数十年間だけを考えても、私達の業界を含めたあらゆる業界で、供給過剰による業界リストラとサバイバルがおこり、失業者の増大は避けられないと思われます。その中で当社が生き残るために条件は、以下の4点を確立することだと考えています。

- ①革新的ユーザメリット
- ②革新的マーケットの拡大
- ③革新的全商品の国際化
- ④革新的価格政策とコストダウン

全事業部の全商品を対象に、私達が取り組んでいる成長戦略であるビジネス企画、すなわち革新的に競争力をアップする技術企画により、この条件を達成しなければ当社は存在価値を失うことになります。このことは、次の世代に対しても大きな役目と責任を担っていることに他なりません。

創業100周年に向かって

創業100周年に向かって、目指すべき姿である「計量計測市場世界ナンバーワン」の実現に向けた「ビジネス企画」の進展が非常に重要であり、技術企画だけに留まらず、販売や組織に対してもイノベーションを起こす必要があります。そして国内および海外に対する市場開拓型の企業への転換を成し遂げ、かつ全事業部において、国内市場への競争力強化と国際化の実現を急がなければなりません。

新たな計量コンセプトが見いだされていく段階では、大きな競争力と顧客価値ができ上がるまで行うことが大事だと考えています。技術企画から販売企画段階に昇華できたテーマについては、全社で共通の価値観を持ち展開することが求められます。新商品を市場投入する前に、その商品の潜在的な真の価値を正しい評価を通して確実に感じとった上で、グローバル市場への展開をトップダウンで断行しなければなりません。

また革新技術を順次に全商品へ展開する取り組み方では、期待通りの国際化は厳しいと考えています。したがって全事業部における全製品を同時並行で革新を起こす取り組みを実行しなければなりません。革新技術とは過去の技術を否定すること

でもあり、全組織でその否定認識を共有する必要があります。

今後も、UDSや台秤などの不定貫計量器に定貫機能を付加することにより、革新的な作業効率をもたらし、販売店の皆様の売上拡大に寄与して参ります。さらに、ネット活用も含めた定貫作業の効率的生産手法のプロモーションソフトを充実していきます。訪問ユーザーが増加しても、このソフトの活用により皆様の販売経費節減に必ずお役に立てると考えております。

この数年におけるビジネス企画の進捗を振り返りますと、計量分野で今まで存在しなかった革新的な企画が生まれ、まさに創業以来の大きな節目を迎えていきます。政策展開においては、ビジネス企画政策そのものが、その他全ての政策を高度化するためのお手本となっています。全員参画による組織(チーム)で人材の高度化を含めた政策を実行することが、必ずビジネスの成功をもたらす信じております。

価値観の共有

最後になりましたが、新たな飛躍に向けて全従業員が共通の目的と価値観をもって邁進して参りますので、本年も一層政策に対するご理解やご参画ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

万全な安全走行サポートを目指す

トラックスケール

位置測定機能付トラックスケールを一般社団法人日本海事検定協会様に納入いたしましたので、ご紹介させていただきます。

一般社団法人日本海事検定協会様では以前よりコンテナトレーラの計量証明業務を行っておられましたが、コンテナトレーラの横転事故が社会問題化する状況を憂慮され、計量証明事業を横転事故防止に役立てるべく、大和製衡に御相談をいただきました。そして、このたびの3次元重心測定機能開発にあたり多大なる御協力をいただきました。

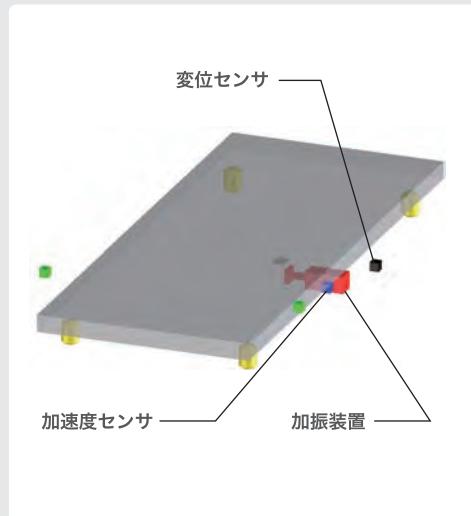
一般社団法人日本海事検定協会様では、先にポートアイランド計量所に2次元での重心測定を行うべくトラックスケールを納入させていただきましたが、このトラックスケールに3次元重心測定に必要な加振装置および各種センサーを増設し、実際に3次元重心測定を開発いたしました。さらに、追加で大井埠頭計量所にも納入させていただきました。それでは、3次元重心測定の測定原理を御紹介いたします。

大和製衡では、トラックスケールにおいて、通常のトラック計量に必要な機能だけでなく、トラックの安全走行をサポートするため、軸重、輪重、偏荷重(積荷の左右片寄り)を計測する機能、つまり前後左右の2次元的な重心位置を計測できる機能を付加し、特殊車両製造業や運送業で御使用いただきました。

しかしながら、一部のユーザ様より2次元的な重心測定では不十分ではないかとの御意見をいただきました。それは、仮に前後および左右の片寄りが無い、正常な状態でも重心位置が高い場合、カーブ等での横転の可能性が飛躍的に高くなるためです。折しも、コンテナトレーラの横転事故が社会問題化し、各種報道番組で取り上げられ、横転事故防止の法案が検討されているなか、当社としてもより万全な安全走行サポートを目指し、重心高さの計測技術の開発に着手することになりました。

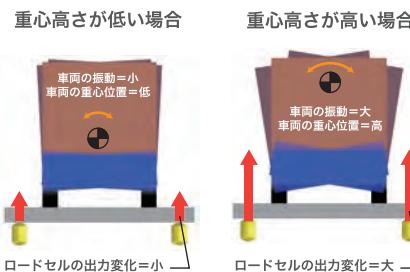
そしてこのたび、重心高さの計測技術の開発が終了し、従来の2次元重心+重心高さ=3次元重心

3次元重心(重心高さ)の測定原理



重心高さ

3次元重心測定機能付トラックスケールでは、載台の振動を利用して重心高さの測定を行います。加振装置を用いて載台に同じ大きさの力を加えて載台を振動させた時、重心高さが低い場合と高い場合では、次のような違いが生じます。



載台に同じ大きさの横力を加えて載台を振動させた時、重心の高さが高いほど車両は大きく横振れ(振動)し、水平方向における重心位置の変化も大きくなります。その結果、ロードセルに掛かる荷重変化(出力変化)も大きくなり、逆に重心高さが低い場合は、ロードセルに掛かる荷重変化は小さくなります。

測定結果

測定結果は下記のような伝票に反映されます。



この3次元重心測定機能は、ユーザ様の声から始まり実現したものです。

産機事業部ではビジネス企画のもと、トラックスケール以外の商品におきましても広くユーザ様の声を、商品開発に反映させ、よりよい商品を提供いたしますので、御意見をいただきたくお願い申し上げます。

製品情報

PRODUCTS
NEWS

対話式カラータッチパネル表示器の採用により
簡単設定／簡単操作を実現いたしました

Products News 01

MAシリーズ 金属検出機



対話式カラー タッチパネル表示器

5.7インチ高精細カラータッチパネルを採用。大きく見やすくなった表示は、快適な操作性を実現し、初心者にもわかりやすいヘルプ機能を搭載。設定入力もさまざまなモードにより簡単に行えます。言語は「日、英、中、韓」を標準装備し、オペレーターを選びません。バックライトには、LEDを採用し、長寿命で低消費電力での運転が可能です。

多彩な画面モード

電圧やカウント数など、必要な情報を優先的に拡大表示が可能。遠くからでも一目で運転状況が把握できます。

来歴機能の拡充

来歴件数を大幅に増加(約20,000件)させ、来歴表示は見やすい漢字表記を採用。金属検出時の検出電圧や異常発生の他に銘柄切換、各種設定値変更など来歴項目も充実させました。軽快なスクロールバーでスムーズな操作を実現。来歴データや設定値をUSBメモリへ保存し、パソコンでの確認管理が可能です。

簡単設定

オートセッティング(自動感度設定)機能は、被検査物を金属検出機に自動往復通過(コンベヤ正逆転機能)※させるだけで製品特性に適した高感度設定が可能です。(※MA-5141シリーズはオプション)5種類の位相カーブを色分けして見やすく表示し、被検査物に最も適した位相角をカーソル移動させ簡単に設定することができます。これにより、感度調整が難しかった非鉄金属の検出を最適感度で検出することが可能です。

product
characteristics

動作確認機能

動作確認機能は、所定のテストピースを流して検出可能か判定し、できなかった場合には異常と判断して運転続行を禁止するなどの処理を行います。動作確認の実行は、検知電圧も含めて来歴に記録させ、品質管理に貢献します。

DP-6800シリーズ

検定精度 1/6000 (30kg/5g、60kg/10g、120kg/20g)を実現。

文字サイズ 45mm の大型液晶表示を採用し、チェック機能 (LED ランプ判別)・ランク選別機能(加算・減算)・計数機能など、製造業・農産加工業など様々な業界において作業効率の向上と計量ロスの削減に役立ちます。



ランク選別機能

「加算式」と「減算式」の2つの重量ランク選別方法を標準搭載。品物に応じて、使い分けることにより正確でスピーディーな選別作業を実現。また、通常の目量より細かい目量で設定することができます。



減算式

沢山ある品物の中から抜き取るだけで抜き取られた品物がどのランクであるかを液晶表示と LED ランプにより即座に判別。



加算式

品物を計量台に載せるだけで、どのランクであるかを液晶表示と LED ランプにより即座に判別。

※音声ランク出力ユニット(工場オプション)を付けると、ランク結果を「S」「M」「L」等の音声でお知らせをすることも可能。

定量計量機能

最初にターゲット質量値をマイナス表示させ、表示が0kgになるよう計量作業を行います。常に表示が0kgになるまで計量作業を行いますので、誰でも間違えることなく簡単に計量作業を行うことができます。

チェック機能

検品作業時に、「軽量(赤)」「適量(青)」「過量(黄)」を独立した3色のLEDで判別できますので、一目で品物の適量がわかり作業効率が飛躍的に向上します。更に、内蔵ブザーを併用することで使いやすさが向上します。

下限値 5.00kg 上限値 5.30kg と設定した場合の判別例



ターゲット質量値をマイナス表示



表示が 0kg になるよう計量作業



重量不足を示す
赤色 LED表示



適量を示す
青色 LED表示



過量を示す
黄色 LED表示

ワイヤレス通信機能(工場オプション)

Bluetooth™無線通信またはZBee無線通信により、計量データをパソコンに取り込むことで、計量データの集計・分析・管理が容易に行えます。また、Bluetooth無線通信を利用した無線プリンタにも対応可能で、場所を選ばずその場で作業に応じた計量データをプリント印字する事ができます。

USBメモリ機能(工場オプション)

USBメモリに計量データを取り込むことができます。USBメモリをパソコンに差し込むだけで計量データの整理・保存ができます。

海外 OVERSEAS EXHIBITION



2012年11月19日～22日の4日間、欧州最大規模の包装機械展示会、Salon de Emballage2012がフランスのパリにて開催されました。出展企業数は1,653社でした。

YAMATOブースでは組合せはかりデータウェイΩ™、αPLUS+供給コンベヤ、オートチェックカ!シリーズ、そして自動排出機構付卓上データウェイ™のデモを実演。特にオートチェックカ!シリーズの防水性(標準IP67)、衛生性を意識したデザイン、コンベヤの取り外しのしやすさに関して高い評価を得ることができました。



データウェイΩ™に集まる訪問者に説明するYSFのSIMONPIERI氏



オートチェックカ!シリーズ
デモ展示



自動排出機構付卓上データウェイ™
TSDW-205W

90年にわたり蓄積された
専門技術とノウハウで
最適のソリューションを。



TNA社ブース データウェイΩ™

OEMパートナーとの協業として、TNAブースでは当社の組合せ計量機を包装機に接続して出展、高能力が求められるスナック業界に向けて計量包装のソリューションを提案。TNA包装機側指示計からの一元操作で操作性の向上をアピール。活発な商談活動の展開とともにここでもYamatoブランドの認知度アップに繋げることができました。



INTERMEASURE2012（国際計量計測展）が10月10日から12日までの3日間、東京国際展示場（東京ビックサイト）で開催されました。

産機商品展示 【パッカースケール】

高精度形クリーンパッカースケールの最大の特長は、①最適投入制御方式採用で能力UP、②投入装置と計量ホッパー間の落差距離を縮め精度UP、③しゅう動部を全て計量室内より分離で異物混入無となります。その結果、①生産性②収益性③品質向上の効果が、大いに期待できる商品で、お客様を喰らせる展示となりました。

自動機器商品展示 【組合せはかりデータウェイ™】

データウェイΩ™シリーズは從来機種を凌ぐ最高速度1分あたり200計量以上を実現し、作業時間の短縮や生産ラインの削減など生産性を大きく向上させました。更に、「操作性」「メンテナンス性」「食の安全性」を向上させる革新技術を満載した機種で、ご来場のお客様から注目を浴びました。

普通はかり商品展示 【自動排出機構付卓上データウェイ™】

自動排出機構付卓上データウェイ™は壊れやすい被計量物に最適な商品で、今回はAPS様ご協力により包装機(AB-180)と連動展示を行いましたところ、シンプルなラインでお客様からは注目の的となりました。ランク選別コーナーでは、減算式の計量方法を中心に展示、ご来場のお客様は、発想の転換に驚かれておりました。



YAMATO ブース。多数の訪問者で連日盛況
大手、マルチナショナル、OEM と活発な商談が行われた

Pack Expo 2012

オートチェックカイシリーズ



業界最高水準の性能、高衛生性、操作性、
いずれも高い評価を得ることができました。

Packaging World 9月号
YAMATOブースへの来訪呼びかけ
(発行部数 45,000 部)



e-mailでの来訪呼びかけ
(20,000 件 ×3 回実施)



自動排出機構付卓上データウェイ™ TSDW-205W



データウェイΩ™ 0132F(+Depositor)
3点×2列 360wpm ビジネス企画モデル



MATRIX 社ブース
データウェイΩΣF1™ ADW-314SD
Compact + Proteus II VFFS



① Multi-Point Discharge System
• Fills VFFS, trays, cups, jars and multi-form VFFS
• Speeds up to 360/min
• Multiple patterns & bag designs
• Scale Model:
• Drags ADW-O-032P
• Compact + Proteus II VFFS

2012年10月28日～31日の4日間、PMMI(米国包装加工業協会)が主催するPack Expo 2012展示会がシカゴにて開催されました。ビジター総数45,338人(前回43,982人)、出展企業数1,965社(前回1,835社)でいずれも前回を上回る規模となりました。YAMATOブースでは写真の通り多彩な組合せばかりデータウェイ™を出展。雑誌やe-mailを使った事前の宣伝活動が功を奏し盛況な展示会となりました。今回の展示テーマとして「Weigh Better Solutions」を掲げました。これには「お客様のいかなる課題に対しても90年にわたり蓄積された専門技術とアプリケーション対応ノウハウで最適のソリューションを提供します。」という気持ちが込められています。

データウェイΩ0132F(+ Depositor) 3点×2列 360wpmの展示では多点排出機能を活かし、縦型、トレー、カップ、ジャーはもちろん、多連の横型包装機への対応能力をアピール。エルボー・マカロニを使った実機デモ、パネル、ビデオも総動員して、性能と機能を来訪者に丁寧に説明すると同時にお客様のニーズに対していかにお応えできるかを訴える貴重な機会となりました。



Automated Packaging Systems 社ブース
TSDW-205W+APS FAS Sprint Revolution

半自動組合せばかりでは細切れ肉、サーモン切り身、パブリカによる計量作業を実演。コンパクトなボディー、容易な操作性、またベルトコンベヤ搬送方式により、肉、魚介および野菜類、また壊れやすい等の理由で従来は扱いにくくとされていた様々な商品にお使い頂ける用途の広さを強調。

また循環コンベヤと組合せ、包装ラインにおける多様な計量ソリューションとして来場のお客様にアピールしました。またOEMパートナーのAutomated Packaging Systems (APS)社でもAPS社包装機とのシステムとして展示され、多くの来場者の注目を得ています。



▲ TNA 社ブース
O-0314S+robag3ci



▲ MULTIVAC 社ブース/O-0124M+T700

今回の展示会で特筆すべき点として、OEMパートナーとの協業があります。TNA、BOSCH、MULTIVAC他計11社のブースでYAMATOの組合せ計量機を包装機に接続して出展。MULTIVACではT700+ADW-O-0-124Mとトレーラインを連動させデモを実演、TNAのRobag 3Ci + ADW-O-314SWは縦型Rotary包装機で世界発のポリエチレン対応機(150ppm)としてたくさんの注目を集めました。

OEMパートナーとの協業はYamatoブランドの認知度向上でも大いに貢献しています。

国内
JAPAN EXHIBITION
INTERMEASURE 2012



最新技術によって作りあげた商品を展示了しました。

(一社)日本計量器工業連合会の主催による第25回国際計量計測展(INTERMEASURE2012)が「はかるで創る」未来を、夢ををテーマに、10月10日～12日の3日間、東京国際展示場にて開催され、国内外から約2.5万人の総入場者を数えました。大和製衡の小間にについては西4ホール/M-48に位置し、最新技術によって作りあげた商品を展示了しました。基調講演・セミナーコーナーでは当社による技術説明会「組合せ秤データウェイΩシリーズの新技術」も行われ、多くの方に最新技術の一端をご理解いただきました。

今回ブースには多数のお客様にご来場いただき、ご多用のおりご来場いただいたお客様には深く感謝申し上げる次第です。また、運営にご協力いただきました関係各位の皆様には書面を借りましてお礼申し上げます。



川西社長 岐阜国体出場！

岐阜県で開催されました第67回国民体育大会の「馬場馬術競技」に当社社長の川西勝三が出場を果たしました。

国体の開催県も全国を一巡したため、川西自身、準優勝であった第20回大会に続き、47年ぶり2度目の岐阜国体出場となりました。

NEW

音声ランク選別機

ランクNAVI™

(UDS-1VN-R)

音声によって、効率的な重量ランク選別が可能になる音声ランク選別機
“ランク NAVI™”(UDS-1VN-R)を2013年1月下旬発売予定！

1. とにかく設定・操作が簡単

電源投入後ボタンを1~2回押すだけで選別作業が開始できます。
また、付属のリモコンを使えばワンタッチで品種変更も可能です。

2. ランクをS、M、L等の音声でお知らせ

表示を見ることなく音声で選別作業ができ、作業効率が大幅アップします。

3. 多品種のランク登録が可能

最大10品種、10ランクの登録が可能です。

4. 「減算式」と「加算式」のランク選別方法を搭載

品物に応じて「減算式」と「加算式」を使い分ける事で
「正確でスピーディーな選別作業」を実現します。

5. LEDランプの色でランク表示

音声を聞き逃しても、LEDランプの色でランクを確認できます。

6. 軽量・コンパクトなボディ

製品自重が軽く(約2.3kg)、片手で持ち運びでき、
コンパクトなボディで作業・保管場所を選びません。

Coming Soon



2013年1月下旬発売予定！

お詫び

先般発行致しましたヤマトニュースNo.406号の年表「かけあし三十年史」のなかで、1992年(平成4年)指定製造事業者、第1号に指定を受けるのは、正しくは1994年(平成6年)でした。
お詫びして訂正致します。

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

URL: <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社営業 〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号
東日本支店 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号
中日本支店 〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号
千葉営業所 〒264-0025 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号
九州営業所 〒812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号

TEL.078-918-5555
浜松町センタービル4階 TEL.03-5776-3121
朝日生命名古屋ビル5階 TEL.052-238-5730
ショーワムズ都賀1階 TEL.043-214-3920
博多エイトビル1階 TEL.092-471-1921